

山 梨  
静 岡





1998



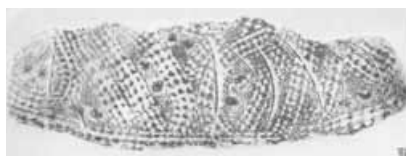
1999



2000



2001



2002



2003



2004



2005

- 1998 大臼 忍野村忍草の  
大白小白  
96 x 71
- 1999 小白  
96 x 71
- 2000 甲斐 都留郡 大月  
発見の石器時代土器  
138 x 86
- 2001 瀧戸発見の土器片  
195 x 136
- 2002 梨木平発見の土器の  
文様  
193 x 76  
拓本
- 2003 昭和三年五月二日 大  
宮町泉二於テ 柴田氏  
採取  
145 x 101
- 2004 大月発見の土器  
88 x 60  
絵葉書
- 2005 甲斐大月出土 大  
月発見の土器  
88 x 82  
絵葉書

2006 横三寸二分 下大  
幡発見の住居跡  
130 × 93  
図面

2007 女学校 下大幡発見  
の土器の把手  
99 × 71

2008 甲斐南都留郡 女学校  
甲斐南都留郡  
96 × 75

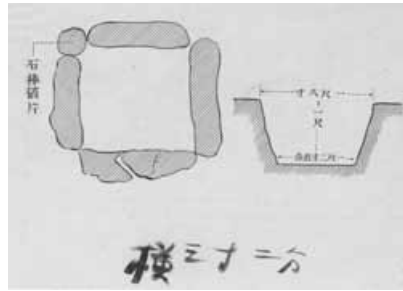
2009 昭和三、八、甲斐南都  
留郡忍草 小白 原寸  
甲斐南都留郡忍草  
96 × 71

2010 昭和三、八、甲斐南都  
留郡忍野村忍草 大白  
甲斐南都留郡忍野村  
忍草  
96 × 71

2011 出口 出口池  
96 × 71

2012 忍草 出口 忍草發  
見の土器片・石匙・石  
鏟  
96 × 71

2013 本栖湖岸より鳥帽子  
嶽を望む  
96 × 71



2006



2007



2008



2009



2010



2011



2012



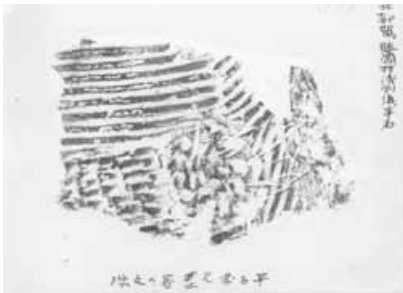
2013



2014



2015



2016



2017



2018



2019



2020



2021

- 2014 鶺鴒ノ島 発掘品 鶺鴒ノ島 鶺鴒ノ島発見の石斧・敲石・土器 96×71
- 2015 大月発見土器の文様 北都留、大月、都留中学校敷地 大月発見の土器の文様（其一） 193×140 拓本
- 2016 北都留、賑岡村浅利組、平石 平石発見土器の文様 大月発見の土器の文様（其一） 181×130 拓本
- 2017 大月発見土器の文様 大月、都留中学 大月発見の土器の文様（其二） 180×140 拓本
- 2018 下大幡発見土器の文様 南都留、宝村下大幡 大月発見の土器の文様（其二） 192×140 拓本
- 2019 大月発見土器の文様 大月、都留中学敷地 大月発見の土器の文様（其三） 193×126 拓本
- 2020 南都留、盛里村朝日小学校敷地朝日発見土器の文様 朝日発見の土器の文様 192×140 拓本
- 2021 女学校 南都留、宝村大幡 下大幡発見の土器の把手 96×71

2022 大幡発見土器の文様  
南都留、宝村大幡  
大幡発見の土器の文様  
140 × 125  
拓本



2022

2023 山梨縣南都留郡 大石  
村出土品 山梨県南  
都留郡大石村出土器  
120 × 82



2023

2024 昭和三年五月二日 富  
士郡大宮町泉ニテ 柴  
田氏採取 富士郡大  
宮町泉  
153 × 106



2024

2025 駿河駿東郡須走村下須  
走字西沢、王子ヶ池ノ  
畔 (共二) 高根村山  
之尻、滝口源太郎氏蔵  
西沢発見の弥生式土  
器正面  
134 × 90



2025

2026 駿河駿東郡須走村大字  
須走字西沢、王子ヶ池  
ノ畔 總高六寸五分  
(共二) 高根村滝口  
源太郎蔵 西沢発見  
の弥生式土器側面  
134 × 90



2026

2027 駿東農林學校蔵石器  
駿東農林學校蔵石器  
143 × 103



2027

2028 駿東郡金岡村宮字西五  
反田 土器出土地現況  
土器出土地現況 駿  
東郡金岡村宮字五反田  
143 × 103



2028

2029 南都留、舟津、西沢  
上之段 西沢発見土器  
の内面の文様 上之  
段発見の土器内面の文  
様  
170 × 126  
拓本



2029



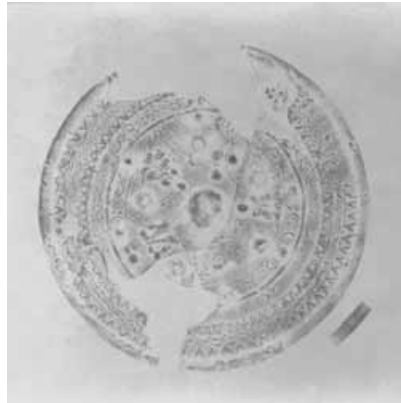
2030



2031



2032



2033



2034



2035



2036



2037

- 2030 駿河駿東郡 金岡村東  
澤田 古墳 大正一二、  
一〇、二〇 長塚古  
墳  
147 x 103
- 2031 富士郡須津村小學校蔵  
也 須津村発見の鏝  
144 x 103
- 2032 富士郡須津村小學校蔵  
雲珠 須津村発見の  
雲珠  
144 x 103
- 2033 道尾塚発見の漢式鏡  
124 x 102
- 2034 駿河駿東郡 本宿 発  
見の獅噛形劔頭  
89 x 50
- 2035 駿東郡金岡村宮字西五  
反田 出土土器 御  
手洗池発見の土器・鐵  
斧  
147 x 105
- 2036 静岡縣駿東郡沼津町  
字三枚橋日枝神社鳥居  
前所在 玉作砥石 二  
箇ノ内 右方ノ分 大  
正六年十二月四日発見  
日吉神社の玉造砥石  
(其一)  
155 x 110
- 2037 静岡縣駿東郡沼津町字  
三枚橋 日枝神社鳥居  
前所在 玉作砥石 二  
箇ノ内 左方ノ分 大  
正六年十二月四日発見  
日吉神社の玉造砥石  
(其二)  
153 x 110

2038 駿河大岡村日吉 大正  
一、一〇、二一、  
駿河大岡村日吉  
148 × 103



2038

2039 日吉塔の遺瓦  
196 × 134  
拓本



2039

2040 明治初年まで頂上表に  
(今の奥宮)に安置せ  
られたりと傳わる大日  
如来にして現に大宮町  
大頂寺にあり 大宮町  
山中正幸氏明治四年同  
寺に奉納せしものなり  
と 他の佛像と共に村  
山浅間神社(現今の大  
日堂)より山中氏金三  
十円とかにて買いとり  
たものと傳へ居れり  
この大日如来八銖身銅  
首、銅手なり  
151 × 99



2040



2041

2041 村山大日堂安置の大  
日如来木像  
154 × 105

2042 147 × 103

2043 富士山頂旧安置 駿河  
大宮 大頂寺蔵  
150 × 106



2042



2043

2044 昭和三、八、本栖 信  
玄築壘 甲斐本栖信  
玄築石  
95 × 71

2045 甲斐本栖、昭和三、八、  
信玄 築石 枅形ノ処  
甲斐本栖信玄築石  
95 × 71



2044



2045





2046



2047



2048



2049



2050



2051



2052



2053

2046 151 × 104

2047 昭和三、八、本栖城趾より樹海を望む  
本栖城趾より樹海を望む  
96 × 71

2048 昭和三、八、本栖城趾より精進湖を望む  
本栖城趾より精進湖を望む  
96 × 71

2049 本栖 信玄築石 本栖城趾山脚の石壘  
96 × 71

2050 昭和三、八、本栖城趾より本栖湖を望む  
本栖城趾より本栖湖を望む  
96 × 71

2051 昭和三、八、甲斐 本栖湖 独木舟発見地  
甲斐本栖湖独木舟発見地  
96 × 71

2052 昭和三、八、本栖湖の独木舟 本栖湖の独木舟  
96 × 71

2053 昭和三、八、本栖湖 休息所より見る 本栖湖  
96 × 71

2054 昭和三、八、本栖城趾  
より樹海を望む 本  
栖城趾より樹海を望む  
96 x 71



2054

2055 西湖 本栖 独木舟  
本栖発見の独木舟  
96 x 71



2055

2056 昭和三、八、甲斐西湖  
本栖 独木舟 甲斐  
本栖湖独木舟  
96 x 71

2057 西湖 独木船 西湖  
発見の独木舟  
96 x 71

2058 昭和三、八、甲斐 西  
湖 独木船 甲斐西  
湖独木舟  
95 x 71



2056



2057

2059 昭和三、八、本栖村  
民家 本栖村民家  
96 x 71

2060 昭和三、八、本栖村  
民家 本栖村民家  
96 x 71

2061 昭和三、八、甲斐 西  
湖 甲斐西湖  
96 x 71



2058



2059



2060



2061



2062



2063



2064



2065



2066



2067



2068



2069

2062 昭和三、八、 甲斐 西  
湖 渡船場より 甲  
斐西湖  
96 x 71

2063 南都留、瑞穂村上吉  
田 藤井春蔵氏蔵 上  
山丸尾ヨリ 上吉田発  
見の八稜鏡 上吉田  
発見の八稜鏡  
173 x 140  
拓本

2064 昭和三年五月一日撮影  
村山浅間神社所蔵  
150 x 106

2065 兼原氏鐸 出土地 向  
て右より二番目の老人  
発見當時の見知り人  
慶大の法博 氣賀勘重  
氏実兄 これは近く焼  
き付けた上引替 見本  
にこれを上げときます  
兼原氏宅鐸出土地  
149 x 105

2066 兼原氏宅銅鐸 向て右  
柱によりかゝつてゐるの  
が小生 此日尽日自轉  
車で追ひらくられて疲  
勞の顔 其下に居るの  
が先日拓本を写しに差  
上げた愚息 婆さん  
兼原未亡人 兼原氏  
宅銅鐸  
120 x 82

2067 兼原氏銅鐸拓本写真  
焼き付けがまづい  
追てよいのと取かへま  
す 外に鐸正面側面の  
写真あり 焼付た上差  
上ます 兼原氏銅鐸  
157 x 114

2068 中川村都田川 地上に  
白黒二人立て居る此が  
第一発見場所 婆さん  
発見人未亡人 船頭  
同むすこ これは引の  
ばした上差上ます 下  
氣賀で御会ひになつた  
内山も居る  
95 x 74

2069 三ヶ日出土 奈良博物  
館のもの 此は拓本を  
写真にしたもの 別に  
写真(カビネーばい)  
もありますが 種板未  
着 後より差上ます  
梅原君からも送つて来  
たが小さい 私の取つ  
た方が上等です(拓  
本手元に在ります)  
156 x 113

2070 磐田郡敷地村出土 旗  
 を持て居る男同村長乗  
 村五平 こゝから出た  
 のです 発見人二人百  
 姓姿の分  
 120×83



2070



2071

2071 在国の古鏡 中泉と袋  
 井の間蓮長寺 六朝若  
 くは其以上のものと思  
 ふ 三角縁そりありも  
 つと暗く写つたのとモ  
 一つ 大きく一部を写  
 したのかある 後送  
 印の更古墳から出づ  
 青山徹と云ふ老人の話  
 に旧年貴兄御一見あつ  
 たとの事 故坪井博士  
 も明治廿二年此寺へ行  
 つたが 此鏡を見たか  
 否かは不明 東京のエ  
 イ先生が一度来て見  
 たと老僧の話し故博士  
 が貴兄か不明 東京  
 の古鏡  
 156×113



2072



2073

2072 静岡 浅間神社所蔵  
 鈴鏡 考古(十一月)  
 江藤氏 三図 静岡  
 浅間神社所蔵鈴鏡  
 120×83

2073 静岡縣安倍郡豊田村有  
 東 木棺 大正一三、  
 三、一四、 静岡県安  
 信郡豊田村有東  
 156×113

2074 駿河(西方ヨリ)大  
 正一三、三、 駿河  
 138×93



2074

2075 150×105



2075

2076 駿河(西方ヨリ)大  
 正一三、三、 駿河  
 157×111



2076



2077

2077 150×106



2078



2079



2080



2081



2082



2083



2084



2085

- 2078 駿河（東方ヨリ）大正一三、三、駿河 153 x 111
- 2079 駿河 大正一三、三、駿河 159 x 111
- 2080 駿河 大正一三、三、駿河 158 x 111
- 2081 駿河 大正一三、三、駿河 152 x 111
- 2082 静岡縣安倍郡豊田村有東 木棺 大正一三、三、一四、 静岡県安倍郡豊田村有東 木棺 150 x 106
- 2083 伊豆 後藤守一氏写 伊豆 95 x 72
- 2084 伊豆 後藤守一氏写 伊豆 100 x 71
- 2085 静岡市大岩町臨濟寺 總高四尺七寸 龍頭高一尺 径二尺六寸 口径縁厚三寸 宝曆四甲戌歳小春朔旦 久能山御用 駿河有渡郡大谷村住鑄物師 田中助左衛門尉藤原喜次 静岡市大岩町臨濟寺 155 x 111

2086 伊豆、伊濱普照寺鐘  
 寛正五年九月僧盛賢勤  
 進鑄造 銘八集古十種  
 ニアリ 足立鋺太郎氏  
 ヲリ 伊豆、伊濱普  
 照寺鐘  
 120 × 88



2086



2087

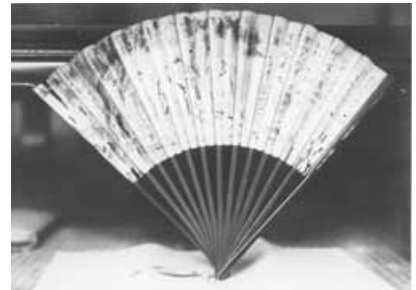
2087 伊豆普照寺鐘 金鼓  
 元應元年六月大中臣友  
 綱勸進 足立鋺太郎氏  
 ヲリ 伊豆普照寺鐘  
 116 × 93

2088 濱松市普濟寺 昭和九、  
 五、一九、六、二〇、  
 濱松市普濟寺  
 98 × 69

2089 浜松市 普濟寺 昭和  
 九、六、二〇、 浜松  
 市普濟寺  
 98 × 68



2088



2089

2090 伊豆韮山 伊豆韮山  
 121 × 82

2091 伊豆 江ノ浦(静浦)  
 道祖神 伊豆江ノ浦  
 53 × 40



2090



2091